

応報

あさし

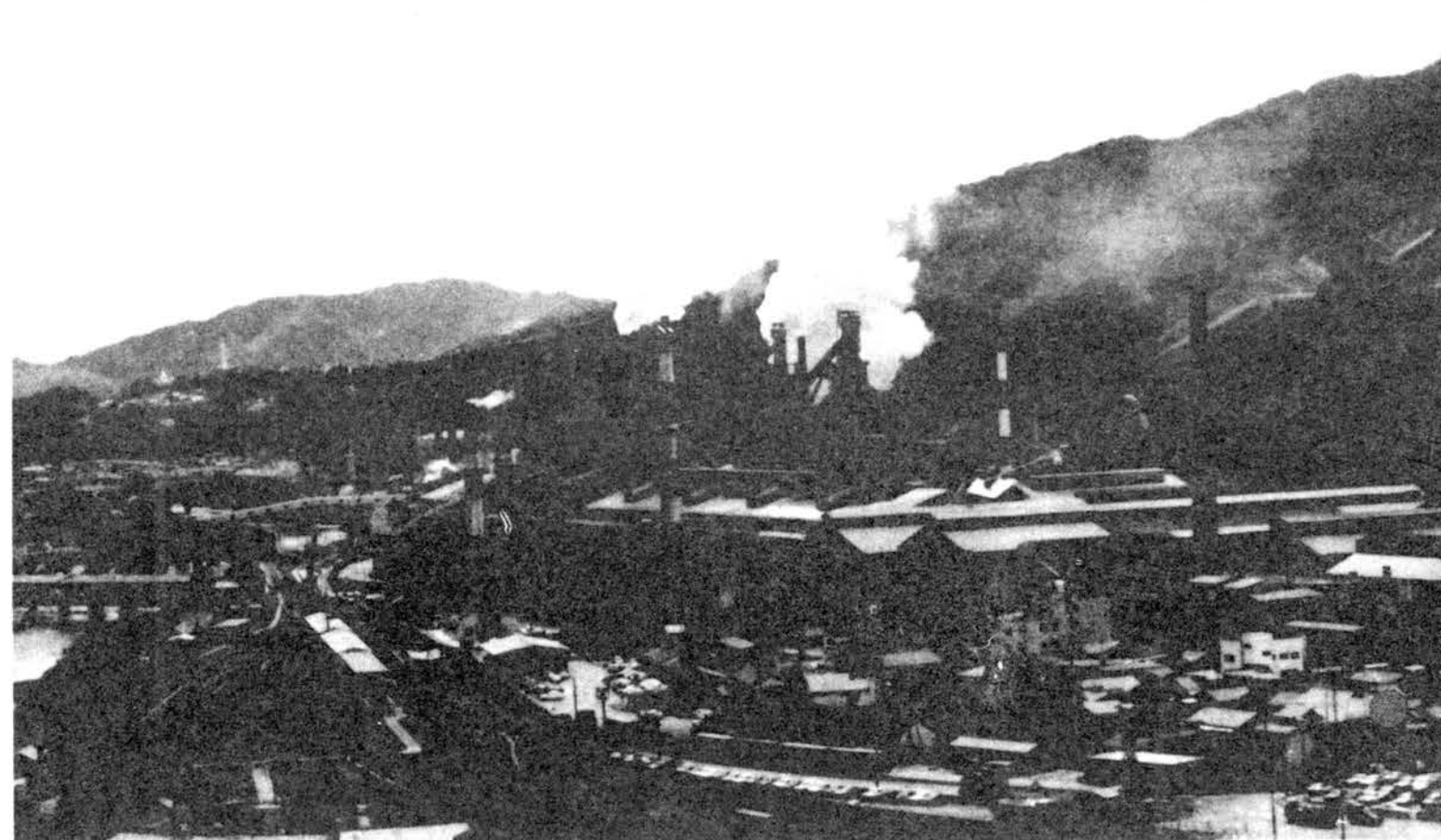
石巻市友好市
町民会
町民定例議会



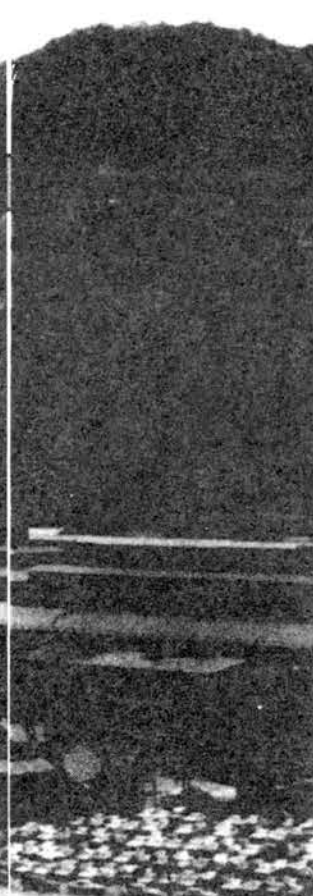
朝日町
8月1日で満30歳！

AUGUST
1984
No. 348

8



▲釜石の基幹産業・新日鉄釜石製鉄所



▲水揚げでにぎわう釜石魚市場



友好都市 釜石市は 鉄と魚のまち



釜石市には、浜川幸松釜石漁業組合連合会長をはじめとして、水産業界で活躍しておられる朝日出身者が多い。
こうした私たちの朝日町とゆかりの深い釜石市と交流を深め、活気に満ちた魅力ある郷土づくりの実現を目指して、朝日町町制施行30周年という記念すべき節目の年にあたつて、7月31

日に、釜石市と友好都市の締結をしました。
そこで、友好都市の釜石市を皆さんに紹介しましょう。

釜石へは、東北新幹線を北上で乗り換え、国鉄釜石線にゆられて約2時間半。駅舎がすつぽり製鉄所の中にあるのかと錯覚しそうな国鉄・釜石駅に到着する。国鉄泊駅から、国鉄を乗り継いで945分の旅。それでも、最近では、新幹線（上越・東北）が利用できるため、時間的には随分と近くなった。

釜石駅に降り立つと、溶鉱炉や煙突、パイプなどが目につく。ラブリー日本選手権で連続V6に輝いた、新日本製鉄釜石製鉄所がある。

新日鉄釜石は、安政4年（1857年）南部藩士大島高任が、甲子町大橋に我が国で最初の洋式高炉を建設したが、それをもとに東北地方有数の基幹産業に発展した。そして、この製鉄所は、市民に「釜鉄」と呼びならわされ、市街地の50%、240万平方メートルを占めるなど、名実ともに、釜石市とともにあるといつて過言ではない。

また、釜石市は、世界三大漁場の一つ、三陸漁場を控え、豊富な海の幸にも恵まれ、古くから三陸沿岸漁業の中心基地としても栄えてきた。

▲像高48・5メートルの釜石大観音



▼アーケード街が伸びる大町商店街



釜石魚市場の水揚げ高は、年間百億円以上あるといわれている。

さらに、リアス式海岸美の典型、釜石湾とそれを抱え込む尾崎半島、馬田崎、その中央に突出した鎌崎とその上に建立された釜石大観音。陸中海岸国立公園の中央に位置するという地の利を生かして、観光都市としても発展してきた。このように釜石市は、「鉄と魚のまち」として古くから栄えてきた街だが、三陸鉄道（第三セクター方式で国鉄から肩代り）や北東北横断自動車道など交通網を整備し、複合的産業都市として再開発を進めている街です。

▶釜石市の玄関口国鉄釜石駅（左）と三陸鉄道釜石駅（右）



朝日町民憲章の解説

〈前文〉

南に雄峻なる朝日・白馬の山々、
北に母なる有磯海。
文化の黎明を告げた大佐味の郷は、
幾千年にわたって先人がはぐくんできた
かけがえのないふるさとであります。
私たちは、このすばらしい大自然と文化に
誇りと責任をもち、
より一層心豊かな住みよい町を築きたいと願ひ
この憲章をつくりました。

私たちの朝日町は、「海、山、川」のすばらしい自然に恵まれて
います。そして、私たちの祖先は、この豊かな自然の調和のとれた郷
土を築いてこられました。
私たちは、このことを思う時、恵み豊かな大自然と先人の努力に感
謝せずにはおられません。
私たちは、この先人から受け継いできたすばらしい郷土を、さら
に実りある活気に満ちた町にしながら、後世に伝える義務と責任を
もっています。

我が朝日町の憲章は、このような願いを込めて作られました。
町民一人ひとりの努力目標として、日夜実践に努めたいものです。

互いにいたわりあい、
たすけあいの輪をひろめましょう。

近年、時代のすう勢に伴う核家族化の進行、人口の老齢化など地
域社会の構造は大きく変わり、ともすれば、地域の人々の連帯感も
薄れがちとなっています。しかし、人間は親子、近隣、地域社会の人
々とのふれ合いやたすけ合いがなければ、心の安定も喜びもありま
せん。
私たちは、利己中心の考え方にとらわれることなく、常に「ふれ
合い」と「たすけ合い」の精神を大切に、温かな心のかよい合う
地域社会の実現を目指し、積極的に努力しましょう。

一 スポーツに親しみ、
健康で明るい家庭をつくりましょう。

人間が人間らしく生活するには、「健康」が根本的な要件です。
健康であることは、自分や家族の幸せばかりでなく、社会発展の
基礎でもあるのです。
このため、町民一人ひとりが「自分の健康は自分で守る」を合言葉
に、「町民ひとり一スポーツ」を目指し、心身ともに健康で、明る
い家庭づくりに努力しましょう。

一 環境をととのえ
きれいな町をつくりましょう。

自然は、人間が生活していくうえで、なくてはならないものです。
幸い、私たちの朝日町には、すぐれた自然が豊富にあります。
私たちは、恵み豊かなこの自然を破壊することなく、より美しい
ものとして、次代に伝えていかなければなりません。
私たちは、郷土の自然愛護に積極的に努めるとともに、美しく住
みよいまちづくりに一層の努力をしなければなりません。

一 教養を高め
うるおいに満ちた文化の町をつくりましょう。

私たちが幸せな人生を送るには、物質的な豊かさばかりでなく、
精神的にも豊かでなければなりません。
そのために町民一人ひとりがすぐれた文化や芸術にふれて、知性
をみがき教養を高めるとともに、生涯の各時期に応じた新しい学習要
求をもち、豊かな心を育てなければなりません。
このことが基礎となり、活気とうるおいに満ちた住みよい町を築
いていけるのです。

一 仕事に誇りと希望をもち、
活気に満ちた町をつくりましょう。

職業はどんな職業であれ、単に自分の生活の糧を得るだけのもの
ではなく、どこかで他の人々の生活に関連し、お互いの生活を支え
合うものです。また、自分自身を成長させる学習の場でもあります。
私たちは、自分の仕事に誇りと自信と、そして希望をもつて精一
杯取り組むことが、社会全体の発展につながるのです。それが、勤
労の精神であり、社会への貢献でもあります。

朝日町民憲章

南に雄峻なる朝日・白馬の山々、
北に母なる有磯海。
文化の黎明を告げた大佐味の郷は、
幾千年にわたって先人がはぐくんできた
かけがえのないふるさとであります。

私たちは、このすばらしい大自然と文化に
誇りと責任をもち、
より一層心豊かな住みよい町を築きたいと願ひ
この憲章をつくりました。

- 1 互いにいたわりあい、たすけあいの輪をひろめましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくりましょう。
- 1 環境をととのえ、きれいな町をつくりましょう。
- 1 教養を高め、うるおいに満ちた文化の町をつくりましょう。
- 1 仕事に誇りと希望をもち、活気に満ちた町をつくりましょう。

制定しました 努力目標に

町民憲章を みんなの

町では、朝日町町制施行30周年記念事業の一つと
して、町民憲章の制定を進めてきましたが、その憲
章文が6月定例議会にて審議、可決されました。
この憲章制定のため、昨年11月に起草委員（広川
親義委員長）を、そして本年の3月に審議委員（鹿
熊安正会長）を委嘱して、慎重に検討してしまし
た。
「朝日町民憲章」は、町の特徴を生かし、恵まれ
た自然と調和しながら、そこに育まれた私たちみん
なの努力目標といえるものです。
この憲章を私たち一人ひとりの努力目標、生活信条
として、守り育てていきたいものです。

町民憲章審議委員

長（柳沢珠子（連婦会長）、仙名
和彦（連青団長）

町民憲章起草委員

鹿熊安正（県議会議員）、清
水賢二、田中伸幸、宇田勝次、
寺崎和雄、酒井 栄（農協組合長）
（以上町議会議員）、中川雅一（前
町長）米丘正雄（教育委員長）、
水島近太郎（区長会長）、橋本（商
工会長）、足立和雄（日東紡績泊
工場長）、野島武吉（社会福祉協
議会会長）、尾崎 法（中央公民館
長）、水島義一（朝日町漁協連絡
協議会長）、宮井徳治（泊高校

町民憲章の制定について



朝日町長
寺崎 実

私たちの朝日町は、美しい紺べきの朝日海
岸、朝日岳、白馬岳など3000メートル級
の主峰がそびえる北アルプスの後立山連峰、
ここを源とした清流が平野部を潤す「海・山
・川」のすばらしい自然に恵まれております。
私たちの祖先は、この豊かな自然と調和の
とれた郷土を築いてきた尊いものを、さらに
実りのあるものにしながら、後世に伝える義
務と責任をもっております。
私は、こよなく愛するわが郷土朝日町がい
よいよ心豊かな住みよい町に発展すること

願ひ、かねがね私たち2万町民の生活信条と
いったものがあればと思っております。
幸い、今年は朝日町にとりまして、町制施
行30周年という記念すべき節目の年でもあり、
同じ郷土に住む私たちのあるべき姿を掲げ、
それに向ってみんなで努力しようというこ
とで、町民憲章の制定を企画し、昭和58年11月
に7名の起草委員を、そして本年3月に17名
の審議委員をそれぞれ委嘱申しあげたので
あります。その後、憲章の起草に文字どおり
精力的に取り掛かっていただくとともに、慎
重な審議を経て答申を賜り、6月定例議会で
可決、7月1日憲章が制定されましたことは
町民の皆様とともに喜び合いたいと存じます。
この間、憲章の起草並びに審議をしていただ
きました委員の皆様は、改めて衷心より敬意
を表する次第であります。
今後、私たちの朝日町をより一層心豊かな
住みよい町にしたいために、町民皆様
のご理解とご協力を賜りますようお願い申し
あげます。

第3回朝日町議会定例会(6月)から 釜石市との友好都市を結ぶ案件を可決

町民憲章など18議案を可決

昭和59年第3回朝日町議会定例会は、6月23日から30日までの8日間を会期として開会し、本会議並びに各常任委員会で慎重審議のうえ、昭和59年度朝日町一般、特別会計補正予算、朝日町職員の定年等に関する条例制定の件、町民憲章制定の件、朝日町と釜石市との友好都市を結ぶ案件など9議案、並びに議員提出議案8件、議会推せんの農業委員推せん案件など計18議案が原案どおり可決されました。

常任委員長報告

総務教育委員会

付託案件については、それぞれ原案どおり可決すべきものと決しました。

なお、審査の過程で次の要望意見がありました。

- 1 朝日町町制施行30周年記念式典において、表彰を考えておられるのなら、各分野で陰の力となっている人も配慮されたい。
- 2 各学校プールの開放をできる限り早くされるとともに、夏休みまでの間の日曜日の開放にも努力されたい。

環境厚生委員会

付託案件については、それぞれ

れ原案どおり可決すべきものと決しましたが、町立泊病院事業会計補正予算(第1号)の医師公舎建設事業費並びに給水施設整備事業の予算計上の経緯に問題点があり、極めて遺憾であるとともに、このような予算計上を二度としないよう、厳に慎まれないとの委員会意見を付して報告されました。

なお、審査の過程において、次の要望意見がありました。

- 1 泊病院の医療体制充実のため、高額な医療機器の導入には、レンタルによる調達も前向きに検討されたい。
- 2 国民健康保険税の税率改正にあたり、応能割のみの改正にとどまり、応益割に波及しなかったことは評価するが、被保険者に過重負担をかけるいよう、今後、一般財源の繰入金金の増額に向け、鋭意努力されたい。
- 3 保育料徴収にあたり、町長は条例制定を前向きに検討するとともに、国に対し、国の

産業建設委員会

付託案件については、それぞれ原案どおり可決すべきものと決しました。

なお、審査の過程で次の要望意見がありました。

- 1 河川流域の溢水原因を適確に把握し、降水量に伴う水防計画を立てられたい。
- 2 北陸自動車道朝日インターの完成により、山手に抜ける道路を早急に実現されたい。
- 3 上の山、あさひ国民休養地利用者のために宮崎側に駐車場を設置されたい。
- 4 他用途利用米の政府買入価格の差額に町補助を出すことについては、地方自治体とし

可決されたもの

59年度予算

▼一般会計

- 朝日町一般会計補正予算(第1号)

▼特別会計

- 朝日町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

▼事業会計

- 朝日町立泊病院事業会計補正予算(第1号)

条 例

- 朝日町職員の定年等に関する条例制定の件
- 朝日町国民健康保険条例一部改正の件
- 朝日町家庭奉仕員の手数料条例一部改正の件
- 朝日町農業委員会の選挙による委員の定数及び選挙区、並びにその選挙区において選挙すべき委員の定数に関する条例一部改正の件
- 朝日町民憲章の制定について
- 朝日町と釜石市との友好都市締結について

議員提出議案

- 第9次道路整備5カ年計画の完全達成等に関する意見書
- 外米輸入の絶対阻止と国民食糧の安定供給確保に関する意見書
- 森林づくりと山村地域振興に関する意見書
- 健康保険制度等の改正案に対する意見書
- 昭和60年度治水関係予算に関する決議
- 国民食料の安定供給ならびに米穀政策の確立、昭和59年産米、産麦の政府買入価格ならびに生産振興施策の確立に関する意見書
- 国立病院、療養所の存続に関する意見書
- 大型間接税導入反対に関する意見書

審議日程

- 6月23日 開会(提案理由説明、議案の細部説明)
- 6月24日 休会
- 6月25日 本会議(質疑)
- 6月26日 休会(議会運営委員会)
- 6月27日 休会
- 6月28日 委員会(総務教育委員会)

て住民の立場で考慮されたい。請願5件、陳情2件の審査結果については、「森林づくりと山村地域振興について」、「造園植樹工事について」、「国民食糧の安定供給並びに米穀政策の確立、昭和59年産米・産麦の政府買入価格並びに生産振興施策の確立について」、「朝日小屋の改築について」、「外米輸入の絶対阻止と国民食糧の安定供給確保につ

いて、「生活道路の促進等について」は、それぞれ採択すべきものと決し、大屋から老人福祉センター間の「消雪施設の設置について」は諸般の状況を勘案のうえ継続審査に決した旨、報告されました。

なお、「朝日小屋の改築について」は、町財政の状況にに応じて考慮されたいとの意見が付されました。

代表・一般質問の中から

泊病院の経営方針

より信頼される病院に

質問 泊病院は、昭和58年度決算見込みで欠損が予想されますが、いかに公立病院とはいえ好ましいことではなく、欠損金が生じた主たる要因と、今後の経営方針をお聞かせ願いたい。

答弁 泊病院の昭和58年度決算見込みで1億3700万円の欠損が見込まれ、前年度までの繰越し欠損金を合わせると1億8800万円の累積欠損金になる見込みです。欠損金が生じた主な要因は、患者数の減と減価償却費及び資産減耗費の増であり、本年4月から新体制になり、昨年の同時

期と比較し、入院患者数は

変わりませんが、外来患者数は約14割増になり、今後に期待できるものと思います。

今後の対策といたしましては、地域住民からより信頼される病院として、医師の確保と定着化、施設設備の整備を積極的に進め、病院経営の健全化に努めてまいります。

企業誘致の見直し

しばらくの猶予を

質問

企業誘致に向け、土地の確保ができたことでもあり、誘致企業の業種、規模及び誘致時期を発表していただきたい。

なお、発表に支障をきたすことがあるとすれば、そ

減反政策の姿勢

独自の方策も採り入れ

質問

米不足や外米輸入の事態にいたったことは、国の減反政策に追随した町当局にも責任の一端があると思いますが、今後も今までのとおり国の方針に追随していかれるのか、大筋では追随しても細部では町独自の考えで進まれるのか、その考えをお聞かせ願いたい。

答弁

米をめぐる最近の状況は、町としても憂慮しており、国に対し水田利用再編対策の見直しを要望してまいります。転作等の推進については、基本的に国の方針に従っているわけですが、細

部については、従来から朝日町農業の基盤が確立できよう、地域の実情に合わせ良質米の増収技術の追求、転作面積の抑制による稲作の拡大、アスパラ・球根等の地域特産物の振興など、独自の方策も採り入れており、今後もそうした基本方針で取り組んでまいります。

特養老人ホーム建設

関係機関に働きかける

質問

特別養護老人ホームの建設にあたり、懸案でありました社会福祉法人の役員が内定し、前途に明るさを感じるとともに当局の努力に敬意を表しますが、待望の60年度着工を目指し、敷地問題や建設問題で競合する市町との調整など、県当局の感触と町当局の今後の取り組みをお聞かせ願います。

答弁

特別養護老人ホームの建設については、一昨年から県に働きかけるとともに順次計画を進めております。現在、社会福祉法人の設立のため、定款や組織の運営規則を策定しているところであり、法人の役員については、先日ご報告したとおり内定しています。また、建設場所は、朝日

町老人福祉センターに隣接した場所、最後の詰め段階にきており、7月には現地測量を行う予定です。なお、県内で60年度建設を希望する市町は、当町以外に3市町ありますが、60年度着工に向け、今後とも関係機関に積極的に働きかけてまいります。

国民健康保険税の軽減

精一杯の努力を

質問 国民健康保険税等で、納税者に過重な負担を強いる国の政策に盲従するのではなく、乏しい財政の中でも、町独自の対処策を講じ、納税者の負担軽減を図る考えがないかお聞きいたします。

答弁 納税者の負担軽減については、平素から十分配慮しているところであります。例えば、今回お願いいたしました国保税の改正については、所得割、資産割、保険者均等割、世帯別平等割の税率のうち、所得割と資産割のみの改正にとどめるとともに、中・低所得世帯の負担が過重とならないよう減額基準の改正措置を講ずることとしています。また、固定資産税についても、県下の平均を下回る

税率を抑えるなど、納税負担の軽減には精一杯の努力をしております。

用途地域の河川改修

地権者の方々のご理解

質問 用途地域内の河川改修事業がなかなか進まず、降雨時に、下流の市街地で被害が出る場合があります。これらの河川の改修は、少額の用悪水路費で対処しており、到底、対処できるものではなく、今後の河川改修計画並びに市街地の被害等に対する水政計画の構想をお聞きいたします。

答弁 当町の市街地を流下する河川は、木流川をはじめ中の川、寺川、清水川等の中小河川であります。このうち、木流川は県事業として佐味神社から国鉄までの未改修区間について、現在用地買収を精力的に行うとともに、60年度からの本工事着工を要請しております。

中の川は、泊小学校グラウンド南側から木流川の間を都市下水路事業として、昭和39年から42年までの4年間で改修いたしました。寺川も県事業として改修を進めていますが、進捗

が遅く、県は、事業の促進を図るべく努力しておりますが、関係地権者の方々のご理解をいただくことが大前提であると考えているところであります。清水川については、現在、改修計画はありません。

また、市街地内の生活用排水路の改修は、用排水路委員会に委ねられておりますが、今後とも当委員会との連携による対応も検討してまいります。

なお、水政計画の構想として、降雨時には市街地に流入する水を国道でしや断して木流川、黒里川へ流すという構想もありますが、現在実施している改修方法が現実的と考えております。

地下原発の所信

迷惑と思っている

質問 去る3月25日の新聞によると、電力中央研究所が、朝日町の境など38地点を地下原発の建設適地として選定していると報道されましたが、そのことで町内でも議論が沸いており、この原発の建設地選定を町長は、どのように受けとめておられるのかお聞かせ願います。

答弁 電力業界の研究機関「電

力中央研究所」が、原子力発電所の地下立地の候補地域としてまとめた研究報告の中に、当町の境地区が含まれていたことが、3月25日の新聞報道で明らかになりました。新聞報道により、まず、この報告は、あくまでも学問的な研究として適地を選定したとのことであり、新聞報道以外には存知しておりませんので、詳しいことは分かりかねます。何分にも、一般的に、原子力発電は、住民の間で拒否反応やアレルギーの強い問題であり、一方的に公表されたことは、大変迷惑な話と思っています。

水防訓練の実施

来年度以降に実施

質問 災害は忘れたころにやってくると思われ、心の緩みが大きな災害に通じると思いますが、我が町は、近年水防訓練を実施していません。災害が発生しやすい地形や環境を考えると、水防訓練を実施し、災害に対する万全の体制をとるべきだと考えますが、その点どのように考えておられるのかお尋ねいたします。

答弁 水防活動は、住民の生命

●議会だより 8
員会、環境厚生委員会、産業建設委員会
6月29日 本会議（代表質問、一般質問）
6月30日 本会議（委員長報告、質疑、討論、表決、議員提出議案追加上程）閉会

と財産を守るために、重要なことであり、特に当町は、海拔0.5から300.0に及ぶ行政区域となっており、重要課題と考えております。そのため、去る6月11日に消防団、警察、県土木、建設省等関係機関の方々に集まりいただき、朝日町水防協議会を開催し、朝日町水防計画書を審議、承認していただきました。

さらに2回にわたる建設省主催の黒部川水防訓練のほか、千曲川、信濃川両水防訓練への参加を消防団の方にお願いし、水防工法の研修をしていただきました。これらを踏まえ、近く当町の河川危険区域の巡視、水防倉庫の点検を関係機関の方々によって実施したいと考えております。

なお、当町独自の水防訓練は来年度以降に実施するよう検討いたします。

無雪害街づくり

安全揚水量の確認後

質問 本年は、56年以來の豪雪になり、雪による被害は多大なものがありました。

当町では、昭和57年度からの2カ年事業として県単の無雪害街づくり事業を実施し、消雪装置や流雪溝の設置を各地で行われました。消雪装置や流雪溝の威力は絶大なものがあり、町単事業としてその設置方を多くの町民から陳情されており、町当局はどのように対処されるのかお聞かせ願います。

答弁 県の補助事業を受けて実施してまいりました無雪害街づくり事業は、昭和57年度、58年度の2カ年で終了いたし、59年度における町単の消雪事業の予算は計上しておらず、国の補助を受けて実施している泊、草野線の消雪工事は、58年、59年の2カ年事業であります。



情報公開

慎重に検討

しかし、消雪装置については、各地区から多くの要望を受けておりますが、さきの3月議会で答弁いたしましたように、議会の強い要請を踏まえ、町全域の地下水調査を実施し、安全揚水量の確認が先決であると思っております。

質問

本来、行政というものは、その地域の住民のためのものであり、行政機関が持っている総ての情報を住民に公開すべきではないかと考えます。そこで、最近、高まりつつある情報公開の動きに対して、町長は条例制定問題等も含めどのように考えておられるのか、お聞かせ願います。

答弁

情報公開制度については、行政サイドの持つ情報を広く住民に公開し、住民参加の地方自治を推進していくうえで、まことに意義のあることと考えております。しかしながら、情報公開制度は、法律的に確立されておらず、全国的にも制度化されている自治体は12県市町と少なく、極めて新しい制度であります。

護岸工事の騒音防止

更に強く要請

この制度の条例制定については、県内では入善町が本年の9月から実施することになり、また、県も昭和62年度実施に向け、検討しているところであります。

当町においても、情報公開制度に関するプライバシー保護等の種々の問題をふまえ、文書管理の整備を図りつつ、条例制定について慎重に検討してまいります。

質問

今、下横尾地内において、海岸の護岸工事が行われており、それに伴う土石運搬車の騒音と砂塵防止について、県当局へ要請されていることと思いますが、今だに何の対策も講じられておられません。その点についてどのように考えておられるのかお聞かせ願います。

答弁

笹川河口左岸における岩石、テトラポットの搬出に伴う騒音・砂塵防止の問題は、かねてから発注者の県土木事務所に強く要請しておりますが、現在のところ散水しているのみです。ただ今のご指摘を踏まえ、さらに強く要請いたします。また、騒音についての根

日曜日の運動会 学校と父兄が決定

質問 青少年の健全育成の立場から、小学校の運動会を日曜日に実施するよう、県から通達が来ているように思いますが、我が町の実状に対し、当局はどのように考えておられるのかお聞かせ願います。

答弁

当町では、泊小学校を除く各学校が日曜日に運動会を行っており、運動会は、地域住民総ぐるみの運動の趣旨からも、できるだけ多くの父兄が参加できるように指導しているところであります。泊小学校においては、10月1日と昔からの伝統に基づき実施されており、父兄、地域住民も永らく理解しているところであり、日程についての変更等の要望もまったくなく、また平日でも父兄、地域住民の参加が著しく減少したことはありません。

なお、県から運動会の日程等についての通達はきておりませんが、今後の問題として、学校と父兄が協議して決定すべきものと考えております。



みんなのひろば

うちのあいどる
こんにちは、マサナリです。“べるえどうる”の大事な後継なのです。パパがパンを焼いて、ママがコーヒーを入れています。

ほとくのチャームポイントは、『みなしごハッチ』のようなお尻です。

朝日町の皆さん、どうぞよろしくネ!!

朝日町上道下 大和 修さん長男
昌成くん（昭和58年7月30日生れ）



お父さん、お母さん。お子さんの写真に簡単な紹介文を付けて、役場総務課まで送ってください。

町のPRに一役!

宮崎浜でフェスティバルを開催

ヤングフェスティバル実行委員会では、8月5日（日）にヤングフェスティバルを宮崎海岸で開催されます。

そこで今回は、ヤングフェスティバル実行委員会委員長の由井勝さんにスポットを当ててみました。

由井さんは、昭和31年6月23日生れの28歳。生れは入善町一宿、育ちは大家庄舟川新。昭和50年3月に入善高校を卒業され富山工業に入社。以来黒部工場に。

また、昭和51年度に大家庄校下青年団に入団。52年、53年と連合青年団の役員を経験し、57年には連合青年団長を務められました。

彼の熱意と実行力は定評のあるところだ。

さて、なぜこの実行委員長をやる気になったのかを尋ねると、

スポットライト

「第一回の実行委員会が皆さんから推せんされたこともありましたが、やる時は、みんなが協力して、力一杯やる」という気持ちで引き受けました」と彼らしい言葉。

そこでモットーにしている言葉がうかがうと、「ちよくちよく変わりますが、今は『努力』という言葉が好きです。自分自身、努力がなければ、何もできない

と思うので」とのこと。

そこで現在の心境を尋ねると、「昨年は泊町の中心部で開催したのですが、今年は宮崎海岸で行います。時期も海水浴シーズンであり、他県、他市町村の若者が沢山訪れていることと思うので、朝日町をPRする一つの大事業にしたい。そのためには、他人を頼るのでなく、自分先頭に立つて頑張らなければならぬ」と思っています。



から宮崎浜に来てください。楽しい青春の思い出をつくりたいと、朝日町青年の意気を示すうではありませんか」とのこと。

なお、朝日町の印象をうかがうと、「勤務が黒部なので、どうしても比較してしまうのですが、朝日町はどうしても『地味』です。活気ある町にするためには、大いにPRしたいものです。町の皆さん、8月5日に宮崎浜で何かが起こる気がします。沢山の来場を待っています」とのことでした。

やまびこ通信に答えて

町長 寺崎 実
「昨年、青刈り稲の転作申し込みをして、実際の転作割り当て面積より少く青刈りを行い、米を多く出荷した農家がありました。確認を厳格に実施していただかないと、正直者がバカをみます」という提言がありましたので、お答えいたします。

回答

青刈り稲の転作確認は、水稻の糊熟期（8月中旬）に転作実施計画書に記載された面積を町の立合いのもとに測量し、青刈りを行っており、計画より少ない転作（青刈り）は、ありません。



佐味の会

書道に親しむ

朝日町中央公民館講座の一環として、昭和52年から54年にかけて書道教室が開かれましたが、講座が終了した後に受講生が話し合い、もっと続けたいということで生れたのが、現在の佐味の会の前身、あさひ書友会です。現在会員は40名近くおり、そのうち男性は5名です。職業は

種々雑多、年齢は20歳代から70歳代までと幅広いが、家庭の主婦が主で、毎週火曜日に集る「火曜会」と木曜日に集る「木曜会」の二班に分かれ、福祉センター研修室で午後七時から九時までの2時間、吉田池亭先生の指導を受けています。

お祝いや香典袋に筆で書いて見たいので習い始めた人、年と共にボケるのを防ぐために字を書こうという人、生涯学習として一生続けることができる趣味にしようという取り組みをしている人等さまざまのようです。

いずれにしても親子ほども年の違う者同志が机を並べて一心に筆を持つことは不思議に気持ち落ち着き、実に充実した楽しいひとときを過ごしております。

会が発足してから5年、指導を受けている内容は、漢字のほか日本で生れた仮名、そして好

きな言葉を自由に表現できる近代詩文書と三つのジャンルがあります。どれを習うかは、各自の自由で、中には、三つとも精力的にこなしている人もいます。

また、年一回は習作展を開いて会員自身の励みと目標を作っておりますが、町美術展に出品し、入賞、入選した会員もいます。

習うほどに、書くほどに、その道の厳しさ深さがひしひしと感じられ、自分が非常に小さく無力に思う事があります。

先生は、「継続は力なり」とよく言われます。そして、「一字でも多く書きなさい」また、書とは「白字をバランス良く墨で汚すことである」とも言われます。

この境地に達するのは、いつの日かわかりませんが



練習に集まった仲間たち

私どもは生涯一字でも多く楽しく書き続けたいものと願っています。

町内のさわやかさんを紹介しします。
町内に住んでおられる方ならどなたでもけっこうです。広報係に御一報を。

さわやかさん こんにちは!



七沢日登美さん
(山崎坊 20歳)

エレクトーンの コンテストに参加

★勤務先
ビニフレーム工業(株)(魚津市)

★趣味
音楽鑑賞、ギター

★家族構成
両親と兄の4人家族

昭和57年の3月に泊高校商業科を卒業。先生方の進めと、事務職に就きたかったので、同年4月からビニフレーム工業(魚津)に入社。今年で3年目です。今は、ビルサッシ事業部事務課で、サッシを作る材料(資材)の在庫数量をコンピューターを使ってパンチする仕事をしています。家と会社の往復の毎日忙しいけど、それに流されないで、自分なりのゆとりを持って生活したい。

今年は、5月からエレクトーンを習っており、頑張ってコンテストに参加してみたいな。無理カモネ。

結婚は、相手もないことだし、まだまだ先の話です。

料理は、材料と時間があれば、一応こなせるのでは? だから種類もバラエティ。なんちゃって!

声

A cartoon illustration of a young boy with dark hair, wearing a headband, a white t-shirt, and shorts. He is holding a tennis racket and is in a dynamic pose, as if he has just hit a ball or is about to. He is wearing sneakers and has a determined expression on his face.

とき 6月17日(日)
ところ 朝日町民総合体育館

A black and white line drawing of a young boy with dark, curly hair, wearing a tank top and shorts. He is in a dynamic pose, leaning forward with his right leg extended back and his left leg forward, as if he has just kicked a ball. His right foot is in contact with a beach ball, which is shown with motion lines trailing behind it. The boy has a determined expression on his face.

(教育委員会主催)

優勝	スマイルビーチ
次勝	宮崎体協A

(朝日町出身者で優勝者のみ)
下新川郡体育協会 主催
下新川郡中学校体育連盟

○卓球	一般男子 居波 宏樹	一般女子 上島 恵子
○硬式庭球	一般男子 朝日ローンテ ニスクラブ	
○軟式庭球	一般女子 岩井 恒子 山崎 邦江	
○剣道	一般男子 朝日剣道協会	
○陸上	一般男子	

A black and white line drawing of two young boys running towards the right. The boy in the foreground is wearing a tank top with the number '5' and shorts. The boy behind him is wearing a tank top with the number '10' and shorts. Both are wearing athletic shoes and headbands.

一般の部

○ サッカー

白馬クラブ

○ バレーボール

一般女子 白馬クラブ
壮年男子 朝日クラブ
婦 人 泊クラブ

○ バスケツトボール

一般女子 泊クラブ

○ バドミントン

● 朝日町善意銀行（6月11日～7月10日）

♡殿町 中島とみさんより亡夫政平さんの菩提供養として	100,000円
♡荒川 込尾新作さんよりチャリティ収益金	160,000円
♡小川温泉元湯貸間部さんより	10,358円
♡沢杉民謡会さんより	100,000円
♡月山 荒尾和歌子さんより、亡夫隆一さんの供養として香典返し の一部	100,000円、車イス1台（泊病院へ指定寄付）
♡とく名さんより	杖（木製）8本

上記の杖を差し上げます。ご希望の方は、善意銀行の窓口（福祉センター内、☎83-0576）まで連絡してください。

●ふくしの窓 12

救急法のABCを受講

6月26日、日本赤十字社の救急法講習が、福祉センターで行われ、婦人グループ（独居老人給食事業ボランティア）の皆さんが受講されました。講習会では、人工呼吸や止血、患者の運搬、幼児・老人救急などの実習が行われました。婦人の皆さんは、人形を使った口づけ人工呼吸などに熱心に取り組み、本番はともかく、要点は納得できた様子でした。

また、五箇庄地区健康教室の婦人学級生の皆さんも、7月12日に富山赤十字会館で、「家庭看護」を受講

な お、日赤朝日町分區では、この夏の水浴シーズンの土・日曜日は、宮崎浜で臨時救護所を開設し、海の事故に備えています。

人形を使う
て実習する
婦人グルー
プ



●ふくしの窓 12

宮崎小学校の子どもたちは、学校の授業や地区の日常生活の中で、ボランティア活動やお年寄りとのふれあい活動に取り組んでいます。

これは、宮崎小学校が県社会福祉協議会の学童ボランティア活動普及協力校の委嘱を受け、福祉教育とともに子どもたちが地域の一員として、ボランティア活動を経験し、豊かな人間性を育くむために行っているものです。

おもしろいやりと助けあいの心を育てる宮崎で長期ロケを行った映画「朽ちた手押し車」の中に、痴ほう老人の常識はずれの仕ぐさを嫌悪する孫娘（高校生）が登場します。

彼女は、家の嫁として老人に尽くす自分の母にも悔みを感じていますが、家族と母から、老人の長年の苦勞と老後の寂しさを教えられ、しだいに家族の深い絆、老人への尊敬といったわりを感じ、老人の世話をするようになっていきます。

複雑化する現代社会の中にあつて、今こうした思いやりとふれあいの気持ちが必要められています。家族のみならず、地域のみんなが助け合い、明るくともに生きる社会づくりに、子どもたちと一緒に進めたいものです。

宮崎小の子どもたち
宮崎小学校の児童たちは、宮崎駅・城山・海岸の清掃や老人とのふれあいゲートボール、赤い羽根募金の協力など、あまり意識しない形で地域福祉を学んでいます。

県体育関係事業（8月）

○4日(土)～5日(日)
県スポーツ大学校
「サツカー」

4日 黒部市

5日 富山市

○11日(土)～13日(月)
第37回県民体育大会夏季大会(高岡市他)

○17日(金)～21日(火)

業

バレエホール(富山市)
サツカー (福光町)

○24日(金)～26日(日)
第5回北信越国体

○24日(金)～26日(日)
みんなのスポート全国研究大会(朝日町)

(石川県)

千五百イイ 伊藤 政博
 五百イイ 伊藤 政博
 百イイ 笹原 寿人
 二百イイ 笹原 寿人
 砲丸投イイ 村上 彰
 中学の部
 ○バレーボール
 個人（複） 折戸秀和
 梅沢茂雄
 男子個人
 百イイ 勝原 明
 二百イイ 寺田太久哉
 走幅跳 住吉 嘉人

男子	朝日中学	福平由紀子
女子	朝日中学	佐渡 理香
○サツカー	朝日中学	山崎あゆみ
○新体操	朝日中学	浦田 美和組
個人	田中かおり	
○柔道	朝日中学	
		○水泳
	女子総合	
	朝日中学	

個人(47 kg級)	山本有造	女子個人
" (55 "	水島光一	百屋(自)
" (65 "	坂口貴彦	百屋(背)
" (78 "	河村陽一	青嶋 美和
" (78 kg超級)	水野 淳	
○バドミントン		少年の部
男子団体	朝日中学	剣道
		個人(一年生)
		宇田浩貴
		" (二年生)
		岡本慎也

国民年金
相談室

No. 20

問 母子年金は、どのようなとき受けられるのでしょうか。

答 母子年金は、一家の中心となって働く夫が死亡した場合に、その妻と子の生活の安定を図るため、妻に対して支給されます。

① 支給を受ける条件

死亡した夫に扶養されていた妻が、18歳未満の子か20歳未満の障害の子と生活している場合に支給されます。この場合、夫が国民年金に加入していたかどうかは関係ありませんが、妻自身が一定の期間保険料を納めていることが条件です。

② 支給額

子供が1人のとき	562,800円
子供が2人のとき	622,800円
子供が3人のとき	646,800円

この年金額に18万円(月額15,000円)の「母子加算」があります。ただし、他の制度から遺族年金や障害年金が受けられるときには、その受けられる間は母子加算の支給が停止されます。

8月のけんこう

夏バテを防ぐ
胃腸の健康管理

夏になると、暑さで食欲がおちる。これは、だれもが経験することです。

これは、7月、8月の暑い気候になると、胃液の分泌が減り、胃の働きも鈍くなるなど、胃の働きが低下するために食欲がなくなるのです。

また、夏は夜が短く、暑さで寝苦しいため睡眠不足になりがちです。さらに、大量の汗をかいたため、それだけでも相当の体力を消耗することになります。その結果、体力が落ち気味で、

夏の胃腸の健康法

- ① 食事は栄養のバランスを考え、特にたんぱく質を十分に採りましょう。
- ② 脂肪分の高い食物は、胃にもたれやすいので、取り過ぎないようにしましょう。
- ③ 食事の時間は規則的にし、よくかんで食べるとともに、
- ④ 腹八分目を守りましょう。
- ⑤ 水のガブ飲みは避け、新鮮な果物や野菜を採るようにしましょう。
- ⑥ バランスのとれた栄養と十分な睡眠をとり、過労を避けることが大切です。



愛の献血

協力者名 6月実施分
境地区 水島光昭

宮崎地区 大浜ハルイ、嘉義陽子、水島善治、水島清信、嘉義岳春
笹川地区 堀内毅、小林雅裕、堀内和子、堀内雅晴
泊一区 青木功、寺田弘子、長井裕生、島田誠一、窪野英雄、新田訓
泊二区 青木謙子、中川彰、水島功善治、松田由紀子、福島健治、山田ひとみ、米田健治、寺崎徳子

泊三区 筒井謙治、館五十美、水島浩二、岡元和代、板本寿信、名取真由美、野島玲子
五箇庄地区 吉江勝春、草山文夫
南保地区 大森秀一郎、谷口繁一、堀地安之助
山崎地区 秋山正美、常石鎮臣、大倉章一、鹿熊忠司、水野郁子、長津雄一
大家庄地区 水野真紀子、広川直樹、藤田真理子(45名)

公民館もおしガイド
8月の学級、教室等案内

学級名	日(曜)	学 習 内 容	講 師	場 所	主 催
少年教室	1 ~ 3	手づくり絵本(絵を描こう)	酒井 祐子	福祉センター	中央公民館
	7 ~ 8	" (製 本)	"	"	"
	4 ~ 5	宿泊学習	小川 博司	黒部青少年の家	泊 公 民 館
	12(日)	写生会	谷口 椿 山郷寿雄	幕ノ木自然公園	泊
青年教室	2(木)	「米つり」の舞踊の創作	蓬沢作次郎	山崎公民館	山崎公民館
	3(金)	読みやすい新聞のつくり方	広報担当(北本新)	教 文 (旧泊中)	中央公民館
	23・30	「田植」の由来と伝承を考える	高田憲次郎	大家庄公民館	大家庄公民館
	23(木)	登山の予備知識	長津 清平	山崎公民館	山崎公民館
	31(金)	国体活動でのレクリエーション	越間利志雄	教 文 (旧泊中)	中央公民館
	31(金)	簡単なデッサン	椿 寿雄	福祉センター	泊 公 民 館
婦人学級	2(木)	食生活の改善	西村 敦子	五箇庄公民館	五箇庄公民館
	4(土)	夏の食生活を見直す	堂用 智子	笹川支所	笹川公民館
	25(土)	美しく健康であるために	米丘富美子	南保小学校	南保公民館
	29(火)	健康体操	大川都子	福祉センター	泊 公 民 館
高齢者学級	1(木)	ゲートボール	町審判員	五箇庄小学校	五箇庄公民館
	2(木)	老後の楽しい生活	小塚 秀実	境 公 民 館	境 公 民 館
	5(日)	先人の知恵		藤塚公民館	野中公民館
	6(月)	ゲートボール	金森 源五郎 谷口 友助	基幹集落センター	南保公民館
	26(日)	くりから古戦場めぐり	関部 善治	小 矢 部 市	南保公民館
	2(木)	町文化財視察	野島 二郎 竹内 俊一	町 内	中央公民館
	9(木)	たのしいビーチバレーボール	西島 良則 伊東 千鳥	町民総合体育館	中央公民館
	17(金)	町の福祉行政について	寺崎 実	福祉センタ	中央公民館
	23(木)	民俗文化財視察	野島 二郎 漆間 元三	五 箇 山	中央公民館
	30(木)	たのしい民謡舞踊	大村 水島 すすえ 文子	福祉センター	中央公民館
家庭教育	4(土)	心のふれあい	若狭 星一	大家庄小学校	大家庄公民館
公民講座	1(木)	地域の美化活動	弓野 久和	小川堤防・公民館	大家庄公民館
	毎水曜日	古典文学講座(徒然草)	野田 晋	福祉センター	中央公民館
	毎金曜日	書道教室	吉田 孝之	福祉センタ	中央公民館
	11(土)	ウォークベースボール・ゲートボール	神子沢喜彦	町民総合グラウンド	泊 公 民 館
	14(火)	ソフトボールのルール	深松 博幸	笹川小学校	笹川公民館
	11(土)	和紙づくりを作品にしよう	長崎助之丞	蛭 谷 公 民 館	中央公民館

町への寄附

6月11日～7月10日

○朝日町金山の松田和夫さんから、町に、ペルナール・ビュッフェ作のリトグラフ作品(60万円相当)の寄附がありました。また、松田さんからは、大家庄小学校に、木版画(二天観音図)の寄贈もありました。

告知板



行政相談委員から

次のような苦情・要望はすぐ相談を
●誤った登記のために土地争いになって困っています。
●ずっと以前に年金の受給申請をしたのにまだ連絡もなにもない。どうなっているのかしら。
●騒音やばい煙で日常生活に支障をきたしています。
●道路のいたみがひどくて、通行に危険なので早く直してほしい。
その他いろいろあります。
相談はすべて秘密です。
また無料ですので、お気軽にどうぞ。
(行政相談日)
○毎月第1・第3火曜日 午前10時～午後3時
(ただし、相談日が祝祭日の場合は休み)
(行政相談委員) 加藤八郎 泊243(東下町)
☎82-2063
いつでも、自宅で相談を受けています。電話でも結構です。

朝日町日中友好協会から

第2回中国語初級講座を9月から、毎月、5・15・25日と3日間(午後7時～9時)で、一年間開きます。会費は千円。(他に教科書代千五百円必要)修了時には、修了証を交付します。申し込みは、朝日町中日友好協会 水島末吉 ☎82-0748へ

中央公民館から

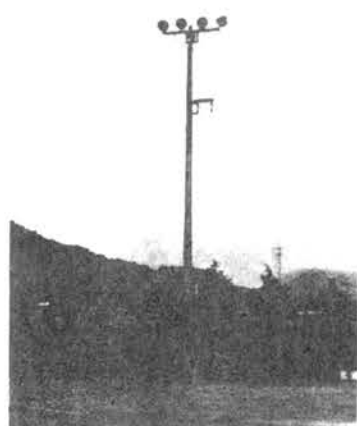
ちよつとしたパーティに、懇親会の余興に、みんなをアツと驚かせてみませんか。奇術の受講者を募集しています。

ヤングフェスティバル実行委員会

■開講日 9月4日(予定) 午後1時30分(おおむね週1回で全10回コースとなります)
■会場 福祉センター研修室
■受講料 参加費500円
■講師 北日本アマチュアマジシャンクラブ三井淳吉先生
■申し込み 8月25日まで、朝日町教育委員会社会教育係 ☎82-1104へ。先着25名で締め切りです。

若者はもちろん親も子も全員集合

8月5日(日)に宮崎浜で第2回朝日ヤングフェスティバルを開催します。内容は、若者だけを対象にはしていません。親子で楽しめるものと考えております。多数の参加を。
(内容)
宝さがし、海上尻相撲、体力測定、海上綱引き、水上ロデオ、キス釣大会(11時から計量)宮崎浜いきいき娘コンテスト、みんなで引っぱる地引き綱など。当日は送迎バスを運行。



▲総合グラウンドに完成した照明施設

6月30日 五箇庄小にグラウンド照明

6月30日、五箇庄小学校グラウンドに、待望の夜間照明施設が完成しました。

この照明施設は、総工費445万円で、6月2日から建設を進めていました。小学校のグラウンド照明としては、6校目ですが、平均照度が109ルクスと手軽なスポーツなら十分な明るさです。

地域スポーツのフランチイズとして、今後大いに利用していただきたいものです。

また、町民総合グラウンドの南側にも、照明施設一基が増設されました。

これは、利用者からの強い要望が実現したもので、総工費145万円をかけ、5月下旬から建設を進めていました。

7月4日 朝日中にモニュメント完成

朝日中学校生徒玄関前に、モニュメ

ント「巣立ち」が完成し、この日に除幕式が行われました。

これは、泊の島田利勝さんが、亡父穂柄氏せい去の香典の返礼として、同校へ70万円の寄附をされたが、これを費用として制作されたもの。

作品は、かねてから県下に広くモニュメントの制作に定評のある富山大学教授中谷唯一氏に依頼し、50種のデザインの中から、関係者が協議し、翼を広げたような「巣立ち」に決め、立山町の亀山武氏が造ったもの。

素材はみかげ石、台座はアフリカ産の赤石で、高さ1.4mの大きさです。

▼完成したモニュメント「巣立ち」



7月7日 朝日岳山開き

朝日岳の山開き登山会が行われました。この日、午前8時から越道峠で入山式を行い、テープカットの後、各班に分かれて北又小屋まで足ならしに歩き、北又小屋前で登山の注意等を受け、朝日小屋を目指し元気に出発してい

ました。

参加者は、84名で家族連れが多かったが、山崎の道島博さん(38歳)一家は、父栄吉さん(68歳)、妻たけ子さん(34歳)、長男岳博君(8歳)、二男岳徳君(6歳)の親子3代で登る家族もありました。

当日は、快晴で、朝日小屋には午後3時半過ぎに到着。能登半島も眺め、夜には、舟見の七夕祭で打ち上げられた花火も見ることができ、参加者は大満足だったようです。

▼北又のつり橋を渡る参加者



7月7日 蛭谷分校で七夕集会

南保小学校蛭谷分校では、この日、恒例の七夕祭りが行われました。

1年生から4年生までの全校生徒37名が、それぞれの教室で日ごろから考えている願い事や希望を短冊に書き、

▼竹に短冊を飾りつける児童たち



竹に飾り付けました。「新しい筆箱が買ってもらえますように」とか「成績が上がりますように」など、子供たちのかわいい願い事が竹いっぱいになりました。

このあと、全員が講堂に集まってから、それを持って小川へ向かい、全員で、七夕の唄を歌って、織姫と彦星に願いを込め流しました。

7月7日 くらしの一日教室を開設



この日、福祉センターで、県消費生活センターの山下節子所長を迎え、「くらしの一日教室」を開講しました。

内容は、「最近の消費者問題」と題し、最近多発している、「訪問販売」や「かたり商法」「サラ金問題」「健康食品問題」など、実例とユーモアを交えて説明を受けました。

特に、「サラ金問題では、最初軽い気持ちで10万円を借りた人が、1年後には、300万円の借金になって消費生活センターに相談に来る」と実例を聞き、「30倍に」と参加者全員がビックリ。

参加者は、楽しい話の中にも、大変参考になったと満足そうでした。

7月7日 北陸宮、宮崎太郎公の供養会

宮崎城跡三の丸で、北陸宮、宮崎太



郎長康公の合同供養会が両方の墓前で行われました。

この供養会は、宮崎城史跡保存会(会長 野島二郎氏)が、寛喜2年(1230)7月8日にこう去された北陸宮の命日に菩提を弔うために開催されているものです。この日は、野島会長以下10数名が出席し、供養会の後は、史跡保存に関する情報の交換も行いました。

7月10日 宮崎海岸で浜開き

宮崎海岸観光組合では、この日午前10時から、関係者約20名が出席して、海上安全祈願浜開き式を行い、海水浴シーズン中の無事故を祈りました。

今年は、暑い夏が予想されており、昨年の24万人を上回る28万人の海水浴客を見込んでおり、浜茶屋18軒もこの日で準備ができ、受け入れ体制がととのったため行われたものです。

▼浜岸で無事故を祈る参加者



今月の表紙

朝日町の象徴朝日岳

朝日岳。この山は、標高2,418.2mとそんなに高い山ではない。しかし、傑出した大きな山容と、高山植物は北アルプスでも随一と絶賛される名山大。

ところで、この朝日岳もその昔、黒部奥山廻りのころ(江戸時代)にはエブリケ岳と呼ばれていたことは、あまり知られていないようだ。

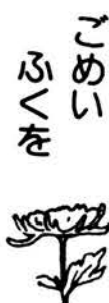
伝説によると、昔、代かきを1日で済ませるのを習わしとしている百姓がいた。ある年、日没までにできないと思った彼は、夕日呼び戻した。そのとたん、彼の田にいた馬や農具は飛ばされてしまったという。

飛ばされた馬は、今も春の農耕期になると出現する駒ヶ岳(宇奈月町)の馬の雪形になり、田をならす柄振はエブリケ岳(朝日岳)に飛ばされ、山名にのみ残されたという。

そのエブリケ岳も、明治時代には、新潟県側から見て朝日が最初に当たる山であり、富山県側から見て朝日が最初に登る山ということで、朝日岳と改名されたようだ。そこで、朝日岳改名の由来が町名にも結び付いたのだ。

ところで、今のイブリ山は、朝日岳から払い下げされた名を付けたという。

舟下川	井山	殿崎	山崎	辻岩	赤川	月山	桜山	上道	末広	松涛	中浦	東二
新新	新口	新町	新崎	新川	新川	新山	新山	新山	新山	新山	新山	新山
岡崎	稲村	塚本	清水	米津	水野	長谷	荒尾	長尾	藤田	稲田	水島	梅澤
フア	あし	辰次	郎次	由次	二一	一三	一五	一七	一九	二一	二三	二五
テ(85)	や(75)	で(76)	郎(78)	次(61)	二(74)	一(71)	三(53)	五(71)	七(69)	九(73)	一一(38)	一三(68)



黒部市	窪部市	横濱市	柳部市	黒部市	平柳二区	糸魚川市	平柳一区	清水町	中二浦町
松澤	廣田	近嵐	青木	新酒	畑博	高橋	黒坂	佐渡	吉江
芳美	博子	ヒ子	宏子	美恵子	博之	貴美子	博志	照子	修子



窪田	大家	細野	辻崎	羽入	月山	桜町	平柳区	荒川四丁目	向陽町	西町	清水町
石井	長能	大倉	田中	大藏	河村	稲荷	平坂	高橋	荒尾	末上	松原
清典	光俊	章一	親義	博道	章長	一充	祐一	文雄	一成	毅男	政義
二女	恵子	長男	三男	長女	長女	長男	長男	二男	長男	長男	長女
浩子	理子	治行	穂香	寛悟	樹	太郎	也	紀			



あなたの 本箱

朝日町立中央図書館

れんげ読書会

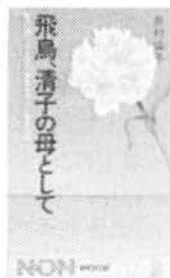
日時 8月8日(水)
午後1時30分
場所 福祉センター
茶道室
テキスト 「小さくとも
花の命は」
平岩弓枝

本の紹介

「飛鳥、清子の母として」

井村 倫子

井村医師が31歳の若さで逝去して5年余り。彼が死の直前まで綴った遺稿集「飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ」は、テレビや映画でも反響を呼び、多くの人々に感動を与えました。そして、この「飛鳥、清子の母として」は、長女飛鳥ちゃんと夫の逝去後に誕生した清子ちゃんとの二人を巡る、力強く生きておられる。これは、その感動の記録です。



新しい本

(一般書)

- おじやま虫 山本夏彦
- 父さんお帰らない 猪田謙子
- 運かなるマッキンリィ 中島祥和
- 秀才をつくる家庭革命 磯村 悠
- フレイバックひろ子 薬師丸ひろ子
- 時の流れに 上坂冬子
- 一度は有る事 中村瑞隆
- 仏教を読む④「法華経」
- (小説) 愛のことく上下 渡辺淳一
- ここ過ぎて 瀬戸内晴美
- あした、さよなら 斎藤 潔
- 箱根の坂 下 司馬遼太郎
- 涙ながして、また夜 藤原審爾
- (児童書) おじいさんのおくりもの、あ

おしらせ

図書館ではマスコットの手づくり教室を開きます。フェルトのウサギやネコなど、かわいいお人形を作ってみませんか。

「手づくり教室」

日時 8月7日(火)
午後1時~4時
場所 福祉センター
茶道室
対象 小学校4・5・6年生

ご寄贈ありがとうございます。また、「岩波ジュニア新書」80冊 匿名

わたんはのキュービッド、レンが通りの人形や、緑の丘団地の犬そうどう、はぐら三人にせ金づくり、おひねこミッシェル、他

現在の元屋敷街道



老残(元屋敷街道松)

泊町は、享保3年(1718)に屋敷替えをするまで、漁業と宿場の町として、この地にあった。

それから約230年余り、戦後の急激な海岸侵食と激浪は海側の田畑を壊滅し、たびたび国道を侵した。そのため、昭和30年、国はここに初めて写真のような堤防を築いた。ところが、珍妙なこと、藩政時代の名残りの街道松が道路の中央に立ち残された。

その後まもなく、この「史跡名勝天然記念物」とも言うべき街道松も姿を消したが、当時同じ街道松が、宮崎村役場前と、写真奥宮崎側にそれぞれ一本ずつ残っていたが、相前後して切り倒されてしまった。

その後、海水浴のメッカとして親しまれた元屋敷海岸も大きく変容した。

人口と世帯

	6月1日	7月1日	増減
世帯数	5,081	5,068	△13
人口	18,791	18,762	△29
(男)	8,856	8,852	△4
(女)	9,925	9,910	△15



▼今月号は、広報あさひ8月号、20年の歴史の中でも初の試み、カラー印刷の表紙にしました。

題材は、町制施行30周年に合わせ、町を象徴する「朝日岳」と決めたのは良かったのですが、なにせ6月下旬から7月中旬までは梅雨期で、なかなか晴れてくれません。毎日、朝5時に起きて天候を確認するといふ日が約1か月間続きました。また、晴れていても朝日岳の頂上から出てくれないこともあり、広報あさひ8月号を届けます。